

第 96 回新潟県中央メーデー

—新潟市内をデモ行進—

4月 26 日、連合新潟主催の第 96 回新潟県中央メーデーが新潟市中央区の万代島多目的広場で開催され、約 1100 人の組合員や家族が集い、海員組合からは組合員とその家族、執行部など 32 人が参加した。

メーデーのスローガン「物価高に負けない賃上げ! 働く仲間が幸せになれる明るい未来を実現しよう!」を合言葉に式典の幕が上がり、主催者あいさつで小林俊夫連合新潟会長は「2 年続けて高い賃上げ水準が続くが、実質賃金がプラスに転じていない。今後も中小企業に至るまで賃上げの波を継続したい」と述べた。

続いて花角英世新潟県知事、中原八一新潟市長、福岡洋志新潟労働局長が、それぞれ来賓あいさつを述べ、その後、メーデー宣言とスローガンが読み上げられ、満場の大きな拍手で採択された。

次に各労組の活動が紹介されるとともに、プラカードコンクールの入賞が発表され、式典を「団結がんばろう」で締めくくった。最後は参加者全員でプラカードや組合旗を掲げ、デモ行進で市内の中心部を練り歩いた。

「海員だより」